



感染症週報

令和6年9月17日発行



小笠原での流行状況

第37週（9月9日から9月15日まで）

父島 COVID-19の報告がありました。

母島 特別な感染症の報告はありませんでした。

東京都全体での流行状況

【主な感染症】

第36週（令和6年9月2日～9月8日）

インフルエンザ (増加)

COVID-19

咽頭結膜熱

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (増加)

感染性胃腸炎 (増加)

水痘

手足口病 (増加)

伝染性紅斑

突発性発しん

ヘルパンギーナ (増加)

百日咳 (減少)

風しん —

流行性耳下腺炎

RSウイルス

流行性角結膜炎

無菌性髄膜炎 (増加)

マイコプラズマ肺炎 (減少)

感染性胃腸炎（ロタウイルス） —

※ **赤字**の感染症は警報または注意報レベルは報告なし、記載がないものは大きな変動がないことを表します。

東京都の梅毒感染者数は今年の9/9時点で**2549**人となっており、過去最多を記録した昨年に迫る勢いで増加しています。また、先天梅毒も最多となっています。

梅毒
今年も増えています



東京都における梅毒の累計数推移



梅毒、こんな特徴があります

- ① 症状が出て痛みが伴わない。
- ② 免疫ができないので何度でも感染する。
- ③ 感染しても症状がないこともある。
- ④ 症状がなくてもパートナーを感染させることがある。
- ⑤ 口腔性交やキスだけでも感染することがある。

梅毒は予防と早期発見が重要です

まずは感染予防に努めましょう。梅毒は早く発見して治療すれば完全に治る病気ですが、発見が遅れてしまうと後遺症が残ることがあります。

保健所では匿名・無料で梅毒検査を実施しています

島でも23区内でも多摩地区でも。詳細は右のQRコードからチェック！



感染症メモ

参考、出典：東京都保健医療局HP

- 手足口病の定点当たり報告数は、7.70で警報レベルが続いています。
- 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、4.80で前週からほぼ横ばいです。
- マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、1.28です。増減を繰り返しており今後の動向に注意が必要です。

習慣にしよう！



感染予防の基本は手洗い



東京都島しょ保健所小笠原出張所

梅毒で亡くなったコニーチェ